



いつもJA津安芸をご利用頂きありがとうございます。
JA津安芸管内の農業情報や農業を営む担い手の皆様に
少しでも役に立つ情報をお届けさせていただきます。

暑くなる時期、虫が活発に！

日増しに暑さが厳しくなってきました。気温が上昇するにつれ、虫たちの活動はより活発になり、食害も増えてきます。被害が大きくなる前に害虫対策をお願いいたします。
今回は多種多様な野菜に発生する「アザミウマ」について紹介していきます。

アザミウマとは

アザミウマは体長1~2mmと非常に小さな虫で、スリップスとも呼ばれます。高温で乾燥した状態はアザミウマが発生しやすくなります。

茎・花・果実を吸汁し、食害跡は葉にかすり状の白い斑点が付く、果実が表皮がかさぶた状になるなどがあります。被害が拡大すると食害を受けた部分が褐色になり枯死してしまう場合があります。さらに、アザミウマはウイルスを媒介することがあり、ナス科、ウリ科などは被害が大きい傾向にあります。



アザミウマの対策

雑草が多いと発生しやすいため、定期的に除草をしましょう。

初期発見を心掛け、見つけた時は速やかに対処しましょう。

農薬を使用しない場合の対策としては、黄色や青に集まる習性があるため黄色や青の粘着版などで集めて捕殺する、成虫が嫌う光線反射シートを植物周囲に敷くなどがあります。

アザミウマに効く農薬を以下に示すので参考にしてください。なお、アザミウマは農薬に対する抵抗性がつきやすいので、同じ農薬を使用するのではなく、異なる系統の農薬を使用しローテーションを組むと効果的な防除ができます。

ファインセーブフロアブル

- ・アザミウマ類に優れた効き目！サビダニ類にも高い効果！
- ・新規作用機作で、従来の農薬が効きにくくなった害虫にも有効！
- ・速効性が極めて高く、優れた残効性をもつ！



グレースシア乳剤

- ・アザミウマ、チョウ目など幅広い害虫に効く！
- ・有効成分が直接害虫に作用し、食べられる前に駆除できる！
- ・耐雨性が高く、散布後雨が降っても効果が落ちづらい！

